

●経営学部1年次の履修モデル

専門知識を生かして行動力や創造力を発揮していくには、基礎的能力と幅広い分野にまたがる「教養」が必要になります。大学があらかじめ指定する必修または履修必修科目(※注1)をよく確認してください。1年間で履修可能な44単位のうち、みなさんの興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜選択してください。

総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目・コンピュータ科目	2単位必修です。大学が履修指定します。 「コンピュータ・リテラシー入門」
	語学科目・必修英語	英語4単位が必修です。英語プレースメントテストの結果に基づき、大学が履修指定(※注2)します。 「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」
	ベーシック科目／語学科目・選択語学／スポーツ／教養講義	みなさんの興味・関心に応じて、1年次に18単位程度(留学生は14単位程度)の履修を勧めます。
	留学生向けベーシック(留学生のみ)	留学生のみ「日本語基礎セミナーⅠa・b」(4単位)が履修必修となります。大学が履修指定します。
基礎科目 (12単位以上)	履修必修	経営学部の専門科目の基礎となる最も重要な科目群です。すべて大学が履修指定します。2年次以降の専門科目である「展開科目」の履修条件となる科目群のため、すべて単位修得できるよう努力しましょう。 「基礎経営学a」(経営学科・現代経営コース所属条件科目) 「簿記・会計入門a」(経営学科・現代会計コース所属条件科目) 「情報リテラシーa」(経営学科・経営情報コース所属条件科目) 「ファイナンス・経営のための数理入門a」(経営学科・ファイナンスコース所属条件科目) 「流通マーケティング入門」(流通マーケティング学科・展開科目履修条件科目)
	選択	経営学部の専門科目の基礎となる科目群です。みなさんの興味・関心に応じて、4単位程度履修しましょう。 「基礎経営学b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」 「ファイナンス・経営のための数理入門b」 「基礎経済学a・b」
進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目	大学生として学ぶ力を身につけるための科目群です。 「アカデミック・シンキング」 「アカデミック・ライティング」
	キャリア科目	「キャリアデザイン入門」 「アカデミック・コンパス」(履修必修) 「アカデミック・コンパス」は1年次2期の履修必須科目です。大学が履修指定します。ゼミの履修など、2年時以降の学びの計画を行います。
	演習科目	「フレッシュャーズ・セミナーa」(履修必修) 「フレッシュャーズ・セミナーb」 「フレッシュャーズ・セミナーa」は大学が履修指定します。必ず単位修得しましょう。更に応用的な学習をしたい場合は、目的に応じて「フレッシュャーズ・セミナーb」を履修してください。

※注1: 履修必修科目…単位を修得しなくても卒業できるが、必ず履修すべき科目のこと

※注2: 履修指定…大学が指定した曜日・時限に予め履修登録を行うこと

●経営学部2年次以降の履修モデル

- * 9つの履修モデルを設定していますが、本モデルは一例です。
- * 履修可能年次にかかわらず、履修モデルでは上級年次で配当しているところもあります。
- * 年度により休講または曜日時限が重なる場合があります。
- * 総合教育科目も卒業要件を踏まえながら、必要に応じ適宜選択してください。

【経営学科・現代経営コース】

① Aさんの場合

1年生の基礎科目での学習を通じて、マネジメント分野に興味をもち、2年次からは現代経営コースに進んだ。経営管理系の科目を中心に履修し、ゼミでは国外進出する日系企業の経営管理や人材確保の工夫などを調査した。3年次に履修した「企業研修プログラム」のインターンシップでは、企業がどのような人材を求めているか、また、それぞれの人がどのような役割を果たしているかなど現場での実習を通して様々な気づきがあった。将来はメーカーや商社に進み、授業やゼミを通して身に付けたことを活かしていきたい。

年次 科目群			1年次	2年次	3年次	4年次	
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」		「文系のための基礎数学Ⅱa・b」 「日本語表現Ⅰ」		
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「流通マーケティング入門」 「経営数理入門a」				
		選択	「基礎経営学b」 「基礎経済学a・b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目	「アカデミック・シンキング」	「アカデミック・ライティング」			
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」 「キャリアデザイン入門」	「職業選択とキャリア形成」			
		演習科目	「フレッシュャーズ・セミナーa」	「演習」(現代経営系) 「演習アウトプット」	「演習」(現代経営系) 「演習アウトプット」	「演習」(現代経営系) 「演習アウトプット」	
	展開科目	重点履修科目 (18単位以上)		「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」 「企業論a・b」 「経営戦略論a・b」 「経営史a・b」 「日本経営史a・b」	「国際経営論a・b」 「経営財務論a・b」 「生産管理論a・b」 「人的資源管理論a・b」 「中小企業経営論a・b」 「企業研修プログラム」		
		選択科目		「ファッション・ビジネス論」	「標準経済学a・b」		
	自由認定枠						

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・現代経営コース】

② Bさんの場合

1年生の基礎科目での学習を通じて、経営管理の分野に興味をもち、現代経営コースに進んだ。2年次からのゼミ活動では、特定の企業の経営破綻の原因を財務諸表から探っていくことを行った。非効率的な経営には経営体質が影響していることがあるなど、コーポレートガバナンスの重要性を学んだ。ゼミ活動に力を入れることで、その他の授業科目の理解や興味も高まった。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合 教育 科目 (32 単 位 以 上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅱ」 「文章表現基礎Ⅰ」	「TOEICⅠ」			
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68 単 位 以 上)	基礎 科目 (12 単 位 以 上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「経営数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「基礎経営学b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」				
	進一 層 科 目 (6 単 位 以 上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」 「キャリアデザイン入門」	「キャリアデザイン発展」	「職業選択とキャリア形成」		
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」	「演習」(現代経営系) 「演習アウトプット」	「演習」(現代経営系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「卒業研究」	
	展開 科 目	重点履修科目 (18単位以上)		「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」 「企業論a・b」 「経営戦略論a・b」	「経営財務論a・b」 「企業金融論a・b」 「中小企業経営論a・b」 「経営史a・b」 「経営環境論a・b」 「企業研修プログラム」		
		選択科目		「マーケティング論a・b」 「流通論a・b」 「企業法基礎a・b」 「財務会計論a・b」 「保険論a・b」	「企業組織と法a・b」 「リスクマネジメント論a・b」 「会社法a・b」 「ケース分析」		
自由認定枠							

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・経営情報コース】

③ **Cさん**の場合

1 年次の基礎科目での学習を通じて企業経営やマーケティングにおける情報(エビデンス)の重要性に気付いた。そこで、2 年次以降では、企業や消費者に関する情報収集の仕組みや利用方法を学ぶため、情報システムの科目を中心に履修し、あわせて IT パスポート資格を取得した。また、企業や官公庁で行われている情報収集や、収集した情報の経営やマーケティングでの利用を実践するため、情報系の「演習」を履修した。これ等の学習の成果として、「卒業研究」では、興味のある業界や企業が抱える問題の「見える化」と、その問題に対するソリューションの提案を情報に基づいて具体的に行いたいと考えている。

年次 科目群			1年次	2年次	3年次	4年次
	総合 教育 科目 (32 単位 以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」 「教養としてのデータサイエンス」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」	「文系のための基礎数学Ⅱa・b」		
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」			
		スポーツ科目				
		教養講義科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)				
合計 (68 単位 以上)	基礎 科目 (12 単位 以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理 入門a」 「流通マーケティング入門」			
		選択	「基礎経営学b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」 「ファイナンス・経営のための数理 入門b」	「基礎経済学a・b」		
	進 一 層 科目 (6 単位 以上)	アカデミック・リテラシー科目				
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」	「ビジネスのためのデータサイエ ンス入門」		
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「総合教育ワークショップ」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」 「卒業研究」
	展 開 科目	重点履修科目 (18 単位以上)		「経営情報システム論a・b」 「情報システム戦略」 「情報倫理a・b」 「生産情報システム論a・b」 「流通情報システム論a・b」 「管理工学a・b」 「物流論a・b」	「マルチメディアリテラシー」 「プログラミング A」 「プログラミング B」 「ビジネスプログラミング」 ⇒興味・関心に合わせて履修し てください 「ビジネスゲーム」 「システム分析論a・b」 「情報管理論 a・b」 「経営数学a・b」 「経営統計a・b」 「企業金融論a・b」	
		選択科目		「経営管理論a・b」 「会計学原理a・b」 「経営戦略論a・b」 ⇒興味・関心に合わせて履修してく ださい	「標準経済学a・b」	
	自由認定枠					

※4 年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・経営情報コース】

④ **Dさん**の場合

1 年次の基礎科目での学習を通じて、企業経営やマーケティングで活用されている情報技術に興味を持った。そのため、2 年次以降では、プログラミングや AI をはじめとする情報技術と、企業や市場の分析における、それ等の具体的な利用を学習できる科目を中心に履修し、あわせて情報技術者資格を取得した。また、学習した情報技術を実際に活用してみるため、情報系の「演習」を履修した。「卒業研究」では、学習した情報技術を用いて、興味のある企業や市場のデータ分析を行いたいと考えている。そして、学習成果を活用できる、情報・通信企業、Web デザイン会社、コンサルタント会社、官公庁の IT 部門に就職することを目指している。

年次 科目群			1年次	2年次	3年次	4年次
	総合 教育 科目 (32 単 位以 上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」 「教養としてのデータサイエンス」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」	「文系のための基礎数学Ⅱa・b」		
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」			
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	
		教養講義科目				
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)				
合計 (68 単 位以 上)	基礎 科目 (12 単 位以 上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理 入門a」 「流通マーケティング入門」			
		選択	「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」 「ファイナンス・経営のための数理 入門b」		「基礎経済学a・b」	
	進一 層科 目 (6 単 位以 上)	アカデミック・リテラシー科目				
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」	「ビジネスのためのデータサイエ ンス入門」		
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「総合教育ワークショップ」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「演習」(情報系) 「演習アウトプット」 「卒業研究」
	展開 科目	重点履修科目 (18 単位以上)	「マルチメディアリテラシー」 「情報管理論 a・b」 「システム分析論a・b」 「プログラミング A」 「プログラミング B」 「ビジネスプログラミング」 「情報開発論」 「経営数学a・b」 「経営統計a・b」	「経営情報システム論a・b」 「情報システム戦略」 「ビジネスゲーム」 「情報倫理a・b」 「生産情報システム論a・b」 「管理工学a・b」		
		選択科目			「経営管理論a・b」 「会計学原理a・b」 「標準経済学a・b」 ⇒興味・関心に合わせて履修し てください	
	自由認定枠					

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・現代会計コース】

⑤ E さんの場合

E さんは基礎科目の学習やCSC講座を通じて簿記に興味を持ち、2年次から現代会計コースに進んだ。2年次以降は会計科目を中心に法律科目なども履修した。1年次に日商簿記検定2級試験に合格した。将来は簿記を活かした仕事(企業の経理部門など)を志望している。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「文章表現基礎Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅱ」	「日本語表現Ⅰ」	「日本語表現Ⅱ」 「TOEICⅡ」		
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「簿記・会計入門b」 「ファイナンス・経営のための数理入門b」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」	「雇用の変化とキャリア形成」			
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「フレッシュヤーズ・セミナーb」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「卒業研究」	
	展開科目	重点履修科目 (18単位以上)		「応用簿記a・b」 「工業簿記a・b」 「会計学原理a・b」 「管理会計論a・b」	「国際会計論a・b」 「財務会計論a・b」 「原価計算論a・b」		
		選択科目		「経営史a・b」 「日本経営史a・b」 「流通論a・b」	「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」 「企業法基礎a・b」		
自由認定枠							

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・現代会計コース】 ※会計プロフェッショナルプログラム所属生（公認会計士志望）

⑥ F さんの場合

F さんは入学時に公認会計士の仕事に興味を持ち、会計プロフェッショナルプログラムに所属することを前提に1年次の学習を開始した。「会計プロフェッショナルプログラムへの入門講座」を1年次に履修し、1年次秋には会計プロフェッショナルプログラムの選考試験を突破した。専門学校での勉強と並行して大学で「会計アドバンストセミナー」などの会計関連科目や法律科目を履修した。3年次に日商簿記検定1級試験、公認会計士短答式試験に合格した。4年次には公認会計士論文式試験に合格した。その後は監査法人に就職した。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「文章表現基礎Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅱ」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」				
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計(68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「簿記・会計入門b」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」 「会計PPへの入門講座」				
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	
	展開科目	重点履修科目 (18単位以上)		「応用簿記a・b」 「工業簿記a・b」 「会計学原理a・b」 「財務会計論a・b」 「原価計算論a・b」 「管理会計論a・b」 「会計アドバンストセミナーⅠ」 「会計アドバンストセミナーⅡ」	「国際会計論a・b」 「会計監査論a・b」 「税務会計論a・b」 「会計アドバンストセミナーⅢ」 「会計アドバンストセミナーⅣ」		
		選択科目		「企業法基礎a・b」	「企業組織と法a・b」 「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」		
	自由認定枠					「会計資格Ⅰ」 「会計資格Ⅱ」	

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・現代会計コース】 ※会計プロフェッショナルプログラム所属生(税理士志望)

⑦ Gさんの場合

Gさんは入学時に税理士の仕事に興味を持ち、会計プロフェッショナルプログラムに所属することを前提に1年次の学習を開始した。「会計プロフェッショナルプログラムへの入門講座」を1年次に履修し、2年次の春には会計プロフェッショナルプログラムの選考試験を突破した。専門学校での勉強と並行して大学では会計関連科目や法律科目を履修した。3年次には税理士試験の「簿記論」「財務諸表論」2科目に合格し、4年次には税理士試験の税法科目1科目に合格した。卒業後は税理士事務所に就職し、残りの2科目に挑戦中である。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」				
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「簿記・会計入門b」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」 「会計PPへの入門講座」				
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	「演習」(会計学系) 「演習アウトプット」	
	展開科目	重点履修科目 (18単位以上)		「応用簿記a・b」 「工業簿記a・b」 「会計学原理a・b」 「財務会計論a・b」 「原価計算論a・b」 「管理会計論a・b」 「会計アドバンストセミナーⅠ」 「会計アドバンストセミナーⅡ」	「国際会計論a・b」 「会計監査論a・b」 「税務会計論a・b」 「会計アドバンストセミナーⅢ」 「会計アドバンストセミナーⅤ」		
		選択科目		「企業法基礎a・b」	「企業組織と法a・b」 「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」		
	自由認定枠					「会計資格Ⅰ」 「会計資格Ⅲ」	

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・ファイナンスコース】

⑧ Hさんの場合

Hさんは基礎科目の学習を通じて世の中のお金の仕組みと有効な活用方法に関心を持ち、ファイナンスコースに進んだ。ファイナンス理論を現実に応用する方法を学ぶファイナンス関連科目に加えて、会計学や統計学の科目を履修した。また、データサイエンス応用基礎レベルの認定を取得した。卒業研究では、実証分析を行い、金融系企業やシンクタンクへの就職を希望している。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」 「教養としてのデータサイエンス」	「文系のための基礎数学Ⅱa・b」			
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目					
		教養講義科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「簿記・会計入門b」 「ファイナンス・経営のための数理入門b」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目	「アカデミック・シンキング」	「アカデミック・ライティング」			
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」 「ビジネスのためのデータサイエンス入門」				
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「フレッシュヤーズ・セミナーb」	「演習」(ファイナンス系) 「演習アウトプット」	「演習」(ファイナンス系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「卒業研究」	
	展開科目	重点履修科目 (18単位以上)		「ファイナンス論a・b」 「経営統計a・b」 「経営数学a・b」 「標準経済学a・b」 「会計学原理a・b」	「企業金融論a・b」 「経営財務論a・b」 「リスクマネジメント論a・b」 「財務会計論a・b」		
		選択科目		「経済データ分析a・b」	「プログラミング A」 「計量経済学a・b」		
	自由認定枠						

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【経営学科・ファイナンスコース】

⑨ Iさんの場合

Iさんは基礎科目の学習を通じて企業や家計の意思決定には様々なリスクが伴うことを知り、その管理方法に関心を持った。ファイナンスコースに進み、企業の最適行動とリスク管理に関する科目を履修した。また、データサイエンス応用基礎レベルの認定を取得した。広く応用可能な能力を身につけ、金融系に限定せずに就職活動を行い、複数企業から内定を獲得した。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32 単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文系のための基礎数学Ⅰa・b」 「文章表現基礎Ⅰ」 「教養としてのデータサイエンス」	「TOEICⅠ」 「TOEICⅡ」			
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68 単位以上)	基礎科目 (12 単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「簿記・会計入門b」 「ファイナンス・経営のための数理入門b」				
	進一層科目 (6 単位以上)	アカデミック・リテラシー科目		「アカデミック・シンキング」			
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」	「ビジネスのためのデータサイエンス入門」			
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」	「演習」(ファイナンス系) 「演習アウトプット」	「演習」(ファイナンス系) 「演習アウトプット」	「演習」(ファイナンス系) 「演習アウトプット」	
	展開科目	重点履修科目 (18 単位以上)		「ファイナンス論a・b」 「経営統計a・b」 「会計学原理a・b」 「保険論a・b」 「財務会計論a・b」	「企業金融論a・b」 「経営財務論a・b」 「リスクマネジメント論a・b」 「商取引と法a・b」 「企業研修プログラム」 「企業法基礎a・b」		
		選択科目		「経営管理論a・b」	「経営情報システム論a・b」		
	自由認定枠						

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【流通マーケティング学科】

⑩ Jさんの場合

1年次はベーシック科目、「基礎経済学」を含めた基礎科目を中心に科目を履修した。2年次以降はTOEIC や興味のある科目を中心に履修し、2級販売士検定試験にも合格した。マーケティング系のゼミに所属し、アパレル業界における価格設定や顧客へのアプローチについて研究し、消費者行動や商品企画に興味を持った。将来はアパレル業界を志望している。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合 教育 科目 (32 単 位 以 上)	ベーシック科目		「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅱ」	「TOEICⅠ」 「TOEICⅡ」		
		語学科目		「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」			
		スポーツ科目		興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68 単 位 以 上)	基礎 科目 (12 単 位 以 上)	履修必修		「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理 入門a」 「流通マーケティング入門」			
		選択		「基礎経済学a・b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」			
	進一 層 科 目 (6 単 位 以 上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目		「アカデミック・コンパス」	「職業選択とキャリア形成」		
		演習科目		「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「フレッシュヤーズ・セミナーb」	「演習」(マーケティング系) 「演習アウトプット」	「演習」(マーケティング系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「卒業研究」
	展開 科 目	重点履修科目 (24 単位以上)			「流通論a・b」 「マーケティング論a・b」 (選択必修)	「ケース・メソッド」 (必修)	
					「消費者行動論a・b」 「広告論a・b」 「流通史a・b」 「物流論a・b」 「ファッション・ビジネス論」	「流通情報システム論a・b」 「交通論a・b」 「ソーシャル・マーケティング論a・b」 「小売経営論」 「消費者問題」	
		選択科目			「経営管理論a・b」 「経営戦略論a・b」	「経営組織論a・b」 「国際経営論a・b」	
	自由認定枠						

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。

【流通マーケティング学科】

⑪ Kさんの場合

1年次の基礎科目の学習を通じてマーケティングに興味を持った。2年次以降はマーケティング系ゼミに所属し、流通、マーケティング系の科目を中心に履修した。将来は、流通やマーケティングの知識を活かせる企業や職種を志望し、流通業や商社に複数内定した。「ケース・メソッド」などの授業内容が就職活動にも役に立ったと実感している。

科目群			年次	1年次	2年次	3年次	4年次
	総合教育科目 (32単位以上)	ベーシック科目	「コンピュータ・リテラシー入門」 「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅰ」 「文章表現基礎Ⅱ」	「TOEICⅠ」 「TOEICⅡ」			
		語学科目	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「中国語初級」				
		スポーツ科目	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください	興味・関心に合わせて 2～3科目履修してください		
		教養講義科目					
		留学生向けベーシック科目 (留学生のみ)					
合計 (68単位以上)	基礎科目 (12単位以上)	履修必修	「基礎経営学a」 「簿記・会計入門a」 「情報リテラシーa」 「ファイナンス・経営のための数理入門a」 「流通マーケティング入門」				
		選択	「基礎経済学a・b」 「簿記・会計入門b」 「情報リテラシーb」				
	進一層科目 (6単位以上)	アカデミック・リテラシー科目					
		キャリア科目	「アカデミック・コンパス」		「職業選択とキャリア形成」		
		演習科目	「フレッシュヤーズ・セミナーa」 「フレッシュヤーズ・セミナーb」	「演習」(マーケティング系) 「演習アウトプット」	「演習」(マーケティング系) 「演習アウトプット」 「研究ノート」	「卒業研究」	
	展開科目	重点履修科目 (24単位以上)		「流通論a・b」 「マーケティング論a・b」 (選択必修)	「ケース・メソッド」 (必修)		
				「消費者行動論a・b」 「広告論a・b」 「流通史a・b」 「マーケティング・リサーチa・b」 「グローバル・マーケティング論a・b」	「サービス・マーケティング論」 「インダストリアル・マーケティング論」 「小売経営論」 「消費者問題」 「ファッション・ビジネス論」 「企業研修プログラム」		
		選択科目		「経営管理論a・b」 「経営組織論a・b」 「企業論a・b」	「経営戦略論a・b」		
	自由認定枠						

※4年次は興味・関心に従い、卒業要件を踏まえながら適宜履修してください。